

平成29年度 公開講座

平成29年度公開講座

「子どもの病気・事故 こんなときどうしたらいいの？」を開催致しました。



7月29日（土）じばさん三重5階大研修室にて本学准教授 別所史子が講師を務め、約50名の方々にご参加いただきました。参加者の方々は子どもの病気・事故の再の予防法や防止策をはじめ、子ども目線からの様々な危険箇所のチェックポイントについて熱心に聞き入っておられました。また体験コーナーでは小児看護実習モデルを使用しての誤飲時の応急方法やAEDの使用法のデモンストレーションを実施しました。参加者の方々から多くの質問も寄せられ、関心度の高さが感じられました。今後も市民の皆様のニーズに沿ったテーマに基づく講演、セミナー等を考えていきたいと思ひます。ご参加くださった皆様をはじめ、広報活動にご協力いただいた皆様に心より御礼申し上げます。

「みえアカデミックセミナー」が開催されました。

「みえアカデミックセミナー」は三重県内の高等教育機関と三重県生涯学習センターが主催し、「心豊かな人生へのアクセス」という全体テーマのもと、各校がそれぞれの特色を活かしたバラエティ豊かなセミナーを毎年夏季期間に開催するものです。平成29年8月8日に三重県総合文化センターにて本学にとって10回目の参加をさせていただきました。今回は、小林美奈子准教授による『高齢者と子どもの世代間交流～その心身の影響～』のテーマで約60名の来場者をお迎えしました。講演内容は「"世代間交流"は高齢者、子どもにどのような影響があるのか」「少子高齢化時代を背景にした理想的な交流方法とは」などで、来場者の方は熱心に聴講されていました。



高齢者向け生涯学習プログラム「タッピングタッチでリラックス」を開催いたしました。



平成29年10月13日(金) 本学サロンMIEにて、今年度で3回目となる高齢者向け生涯学習プログラムを開催いたしました。当日は、近隣にお住まいの方々を中心に約50名の参加をいただき、本学伊藤薫准教授が"タッピングタッチ"についての3原則「やさしく・ゆっくり・ていねいに」タッチすることにより、相手はもちろんのこと自分にも癒しの効果があることなどを講演致しました。参加者の方々から「リラックス効果があった」「体が温かくなった」「早速、職場や家庭で実践したい」とたくさんの感想をいただきました。今後も地域のニーズに沿ったテーマに基づく講演、セミナーを考えていきたいと思ひます。ご参加くださった皆様をはじめ、広報活動にご協力いただいた自治会関係の皆様にも心より御礼申し上げます。